

アール・イー・アクション

コロナに打ち克つ！ 再エネ100宣言RE Action セミナーin米子

【定員】先着50名様(要申込)
参加無料

目的

パリ協定の締結や気候変動への危機感を背景にSDGsの達成や脱炭素社会(ゼロカーボン社会)の実現に向けて、環境問題等の社会課題に対応し持続可能な社会に貢献する企業を評価する動きが世界中に広がっており、今後県内においても脱炭素経営を進める企業が大企業や消費者の信頼を得て持続的に成長していく社会環境へのシフトが想定されています。

本セミナーを通じて、企業が「環境・社会・経済」の潮流や「再エネ100宣言RE Action(裏面参照)」への参加をはじめとする脱炭素経営のメリット、再エネ導入・省エネ推進の実践手法等を理解し、いち早く行動することで、企業価値の向上はもちろん資金調達の有利性やビジネスチャンスの獲得を目指します。

第1回

テーマ 子どもたちの未来のために私たちができること
太陽光発電等により使用電力の100%再エネ化を達成し
みんなで環境リーダーの「輪」を日本全国に拡げていこう！

日時 令和2年10月2日(金) 13:00~15:00

場所 米子コンベンションセンター 小ホール(米子市末広町294) **対象** 県内企業・商工団体・市町村の職員等

※会場では新型コロナウイルス感染症予防対策を講じます。ご来場の際はマスク着用・手指消毒等にご協力ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、①オンラインによる開催(当日ライブ配信または当日以降に録画映像を配信)または②中止の可能性があります。

※セミナーは全6回開催します。第2回以降は鳥取・倉吉・境港会場等を予定しています。



©RYOKO

プログラム

時間	テーマ及び発表企業／団体
13:00 ～ 13:05	【開会】挨拶、開催趣旨説明
13:05 ～ 13:20 (15 分)	【1 時限】 探究学習の取組報告 ～持続可能な未来に向けて～ 学校法人翔英学園 米子北斗中学校・高等学校
13:20 ～ 13:30 (10 分)	【2 時限】 再エネ 100 宣言 RE Action 参加の企業メリット 鳥取県低炭素社会推進課
13:30 ～ 13:50 (20 分)	【3 時限】 地域新電力の取組、再エネ 100% プラン 株式会社中海テレビ放送 (地域新電力)
13:50 ～ 14:10 (20 分)	【4 時限】 太陽光発電の自家消費によるコストストーリー 一般社団法人鳥取県太陽光発電サポート協会
休憩 (10 分)	—
14:20 ～ 14:35 (15 分)	【5 時限】 環境と経済のリンケージ ～ESG / SDGs の視点から～ 株式会社山陰合同銀行
14:35 ～ 14:45 (10 分)	【6 時限】 米子市が進める環境及びエネルギー政策 米子市市民生活部環境政策課
14:45 ～ 15:00 (15 分)	【7 時限】 再エネ 100%に向けて 株式会社大協組 (再エネ 100 宣言 RE Action 参加企業)

本事業を通じて 鳥取県が目指す将来像

- ◆ 県内の再エネ 100 宣言 RE Action 参加企業を環境リーダーに様々な主体が再エネ 100% を達成
- ◆ 様々な主体が繋がり、地域の社会課題と経済、環境課題を同時解決する価値創造のコミュニティを強化
- ◆ 市町村や商工団体、再エネ 100 宣言 RE Action 協議会と連携して持続可能な情報「共有」・「発信」体制を整備し取組を県内外に発信し続ける。

【事業スキーム】



再エネ100宣言 RE Action

■ 日本の中小企業などが、2050 年までに使用電力を 100% 再生可能エネルギーに転換する目標を表明し行動していく枠組み（国内イニシアティブ）。世界的な大企業を中心に加盟する国際イニシアティブ「RE100」の国内中小企業版的な位置づけ

■ 2019 年 10 月、グリーン購入ネットワーク (GPN)・イクレイ日本 (ICLEI)・公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES)・日本気候リーダーズ・パートナーシップ (JCLP) の 4 団体により再エネ 100 宣言 RE Action 協議会を発足

※鳥取県は、2019 年 12 月に都道府県では初となるアンバサダー（応援者）に就任。
商工団体や市町村の方々と一緒に企業を訪問し脱炭素経営を始めるための個別セミナーを実施中。

詳細はこちら

<https://saiene.jp/>



参加メリット

- 再エネ 100 宣言 RE Action ロゴの利用
- 情報収集や参加団体間交流を目的としたウェブプラットフォームへの参加
- 日本の RE100 企業や GPN、JCLP、イクレイ日本加盟団体との交流

参加要件

- 2050年までに消費電力を100% 再エネ化する目標を設定・公表
- 消費電力量と再エネ率の年次報告
- 再エネ拡大に向けた政策提言への積極的な参加に合意

参加対象団体／企業

- 日本国内の企業・行政・教育機関・民間団体等
- ※関連団体／企業を含むグループ全体での参加。一部の施設だけは参加対象外
- ※RE100の対象となる企業や主な収入源が、発電、電力関連事業及び再エネ設備事業である団体／企業は対象外

参加費（年額） ※企業の場合

- 10人以下 25,000 円
 - 11人以上 300 人以下 50,000 円
 - 301人以上 500 人以下 75,000 円
 - 501人以上 1,000 人以下 100,000 円
 - 1,001人以上 200,000 円
- ※行政・公共機関及び非営利団体は別基準あり

申込方法

「企業／団体名・役職・氏名・電話番号」を下記 E-mail に送信【令和2年9月23日（水）締切】

※個人に関する情報は本セミナー開催以外の目的には使用いたしません。

問合せ先

鳥取県生活環境部低炭素社会推進課（〒680-8570 鳥取市東町 1 丁目 220）

電話：0857-26-7895 E-mail: teitanso@pref.tottori.lg.jp 公式 URL: <https://www.pref.tottori.lg.jp/288957.htm>

